

2015年9月期連結決算

2015年10月30日

MRI 株式会社三菱総合研究所

1. 2015年9月期決算

2. 2016年9月期業績予想

2015年9月期連結決算のまとめ

売上高：853億円 前期比△20億円(△2.3%)

- シンクタンク・コンサルティングサービスは好調を維持
- ITサービスは金融業向け案件の立ち上がりの遅れにより苦戦

経常利益：58億円 前期比△6億円(△9.8%)

- 減収影響に加え、退職給付特殊要因の剥落、販管費増により減益

当期純利益：36億円 前期比+2億円(+8.4%)

- 投資有価証券売却益の計上及び税金費用減により増益

2期連続の最高益更新、期末配当を5円引き上げ

2015年9月期連結決算

(百万円)

	14年9月期	15年9月期				
	累計 (10~9月) ①	累計 (10~9月) ②	前期比 増減額 ②-①	増減率	公表予想 (2015/4/28) ③	公表 予想比 ②-③
売上高	87,400	85,354	△2,045	△2.3%	87,000	△1,645
売上原価	68,661	66,478	△2,183	△3.2%	—	—
売上総利益	18,738	18,876	+138	+0.7%	—	—
売上総利益率	21.4%	22.1%	+0.7P		—	—
販売費及び一般管理費	12,659	13,323	+664	+5.3%	—	—
営業利益	6,079	5,552	△526	△8.7%	5,600	△47
営業利益率	7.0%	6.5%	△0.5P		6.4%	+0.1P

●売上高の顧客業種別内訳

	前期	当期	増減額	増減率
官公庁	20,762	23,138	+2,376	+11.4%
金融・カード	41,106	36,460	△4,645	△11.3%
一般産業	25,532	25,755	+223	+0.9%

●退職給付年金数理差異の影響を除く営業利益

	前期	当期	増減額
a 営業利益(公表値)	6,079	5,552	△526
b aに含まれる数理差異	538	△88	+627
c 営業利益(除b)(c=a-b)	5,540	5,640	+100

2015年9月期連結決算

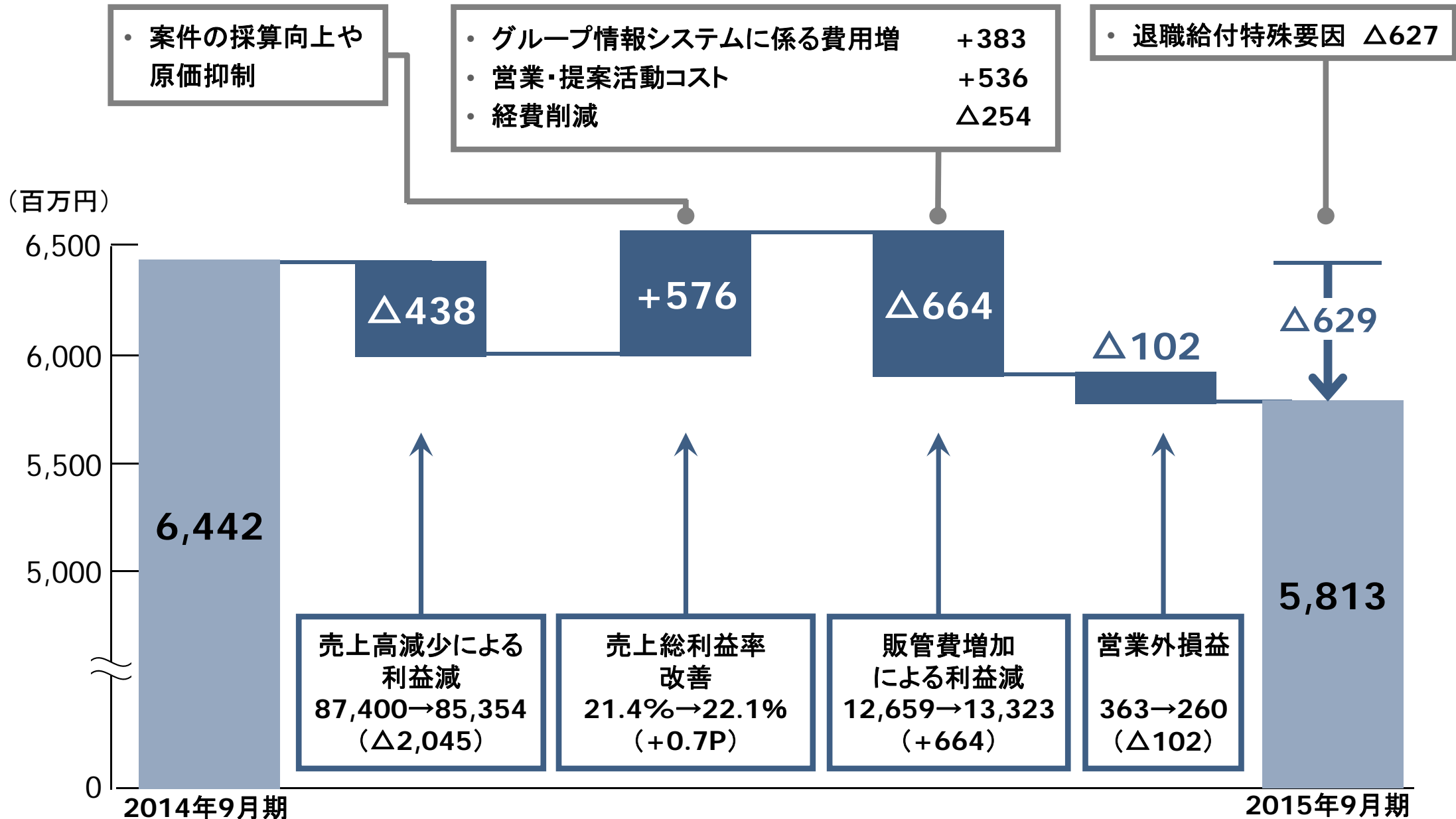
(百万円)

	14年9月期	15年9月期				
	累計 (10~9月) ①	累計 (10~9月) ②	前期比 増減額 ②-①	増減率	公表予想 (2015/4/28) ③	公表 予想比 ②-③
営業利益	6,079	5,552	△526	△8.7%	5,600	△47
営業外損益	363	260	△102	△28.2%	—	—
経常利益	6,442	5,813	△629	△9.8%	5,900	△86
特別損益	△87	416	+504	—	—	—
税金等調整前当期純利益	6,354	6,230	△124	△2.0%	—	—
法人税等	2,512	2,124	△388	△15.5%	—	—
少数株主利益	436	413	△23	△5.4%	—	—
当期純利益	3,405	3,692	+286	+8.4%	3,500	+192
1株当たり当期純利益(円)	207.36	224.83	+17.47	+8.4%	213.10	+11.73

●特別損益の前期比増減理由

	前期	当期	増減額
投資有価証券売却益	0	475	+475
その他	△88	△59	+29

経常利益の変動要因 <前期比>



シンクタンク・コンサルティングサービス(TTC)

(百万円)

	2014年9月期	2015年9月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	32,532	35,030	+2,497	+7.7%
営業利益	2,797	3,471	+673	+24.1%
営業利益率	8.6%	9.9%	+1.3P	
経常利益	2,870	3,546	+675	+23.5%
受注高	35,779	32,591	△3,187	△8.9%
受注残高	25,414	22,975	△2,439	△9.6%

主なポイント

- 官公庁向け大型政策執行支援案件により増収
- プロジェクトの採算向上や原価抑制により、利益率改善して増益
- 受注は官公庁向けの大型実証事業案件終了の反動減や政策執行支援案件の構成変化等により前期比マイナスも、引き合い順調

ITサービス(ITS)

(百万円)

	2014年9月期	2015年9月期	前期比	
			増減額	増減率
売上高	54,867	50,324	△4,543	△8.3%
営業利益	3,363	2,038	△1,325	△39.4%
営業利益率	6.1%	4.1%	△2.0P	
経常利益	3,666	2,231	△1,435	△39.1%
受注高	53,113	50,390	△2,723	△5.1%
受注残高	36,444	36,510	+66	+0.2%

主なポイント

- 前期の開発案件の反動減、メガバンク投資抑制影響により、減収
- 減収に加え、販管費増加により、大幅減益
- 大口顧客の開発案件の計画・日程見直しの影響大きいですが、繰越受注残高は前期比微増

1. 2015年9月期決算

2. 2016年9月期業績予想

2016年9月期 連結業績予想

売上高予想：920億円 前期比+66億円(+7.8%)

□ TTC：前期比 +9億円 (+2.8%)

公共向けは堅調を持続、民間向けは有望テーマや特徴あるサービスで伸長

□ ITS：前期比 +56億円 (+11.3%)

メガバンクの投資回復、大口顧客の大型案件に加え、顧客多角化等を推進

経常利益予想：65億円 前期比+6億円(+11.8%)

□ TTC：前期並み

人財育成・研究開発・情報セキュリティ強化等の積極的投資コスト増を吸収

□ ITS：前期比 +7億円 (+34.4%)

増収効果と機動的なリソース配分等によるコスト抑制を図り利益水準を回復

当期純利益予想：36億円 前期比△0.9億円(△2.5%)

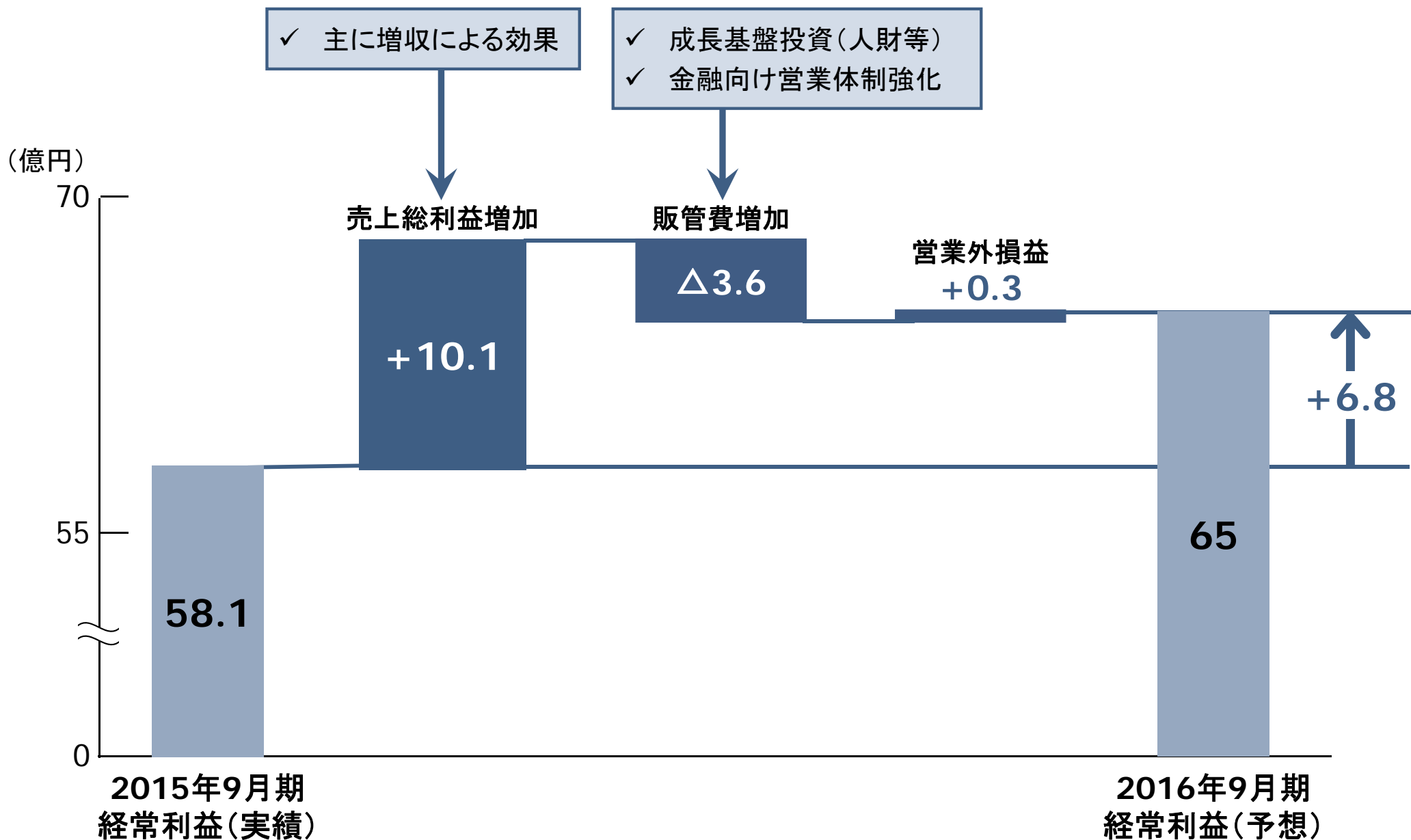
配当予想：60円(中間30円、期末30円) 前期比+5円

2016年9月期 連結業績予想

(百万円)

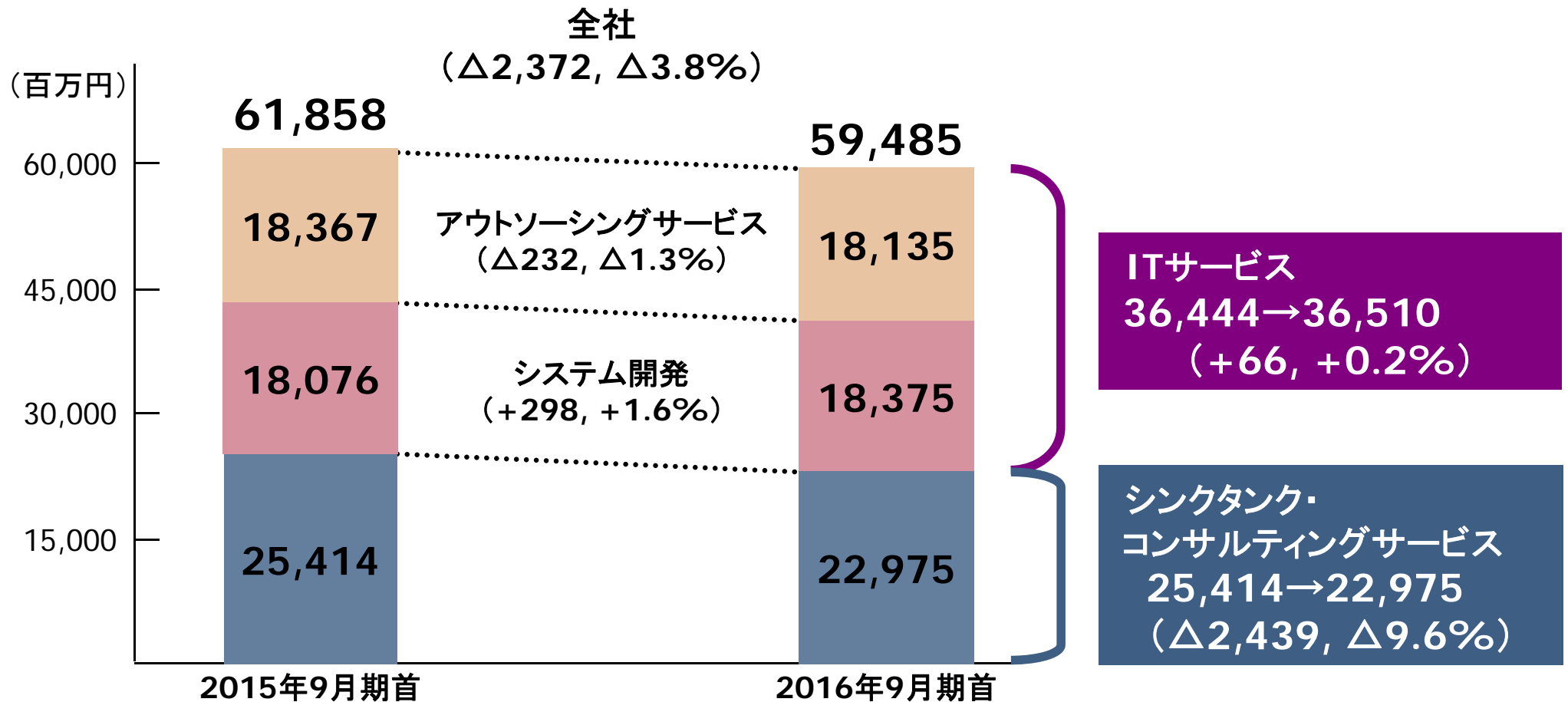
	2015年9月期 実績	2016年9月期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	85,354	92,000	+6,645	+7.8%
シンクタンク・コンサルティングサービス	35,030	36,000	+969	+2.8%
ITサービス	50,324	56,000	+5,675	+11.3%
営業利益	5,552	6,200	+647	+11.7%
営業利益率	6.5%	6.7%	+0.2P	
経常利益	5,813	6,500	+686	+11.8%
シンクタンク・コンサルティングサービス	3,546	3,550	+3	+0.1%
ITサービス	2,231	3,000	+768	+34.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,692	3,600	△92	△2.5%
1株当たり当期純利益(円)	224.83	219.19	△5.64	△2.5%

経常利益予想 変動要因



期首受注残高

官公庁大型案件の変動影響で全体マイナスも、ITサービスは微増



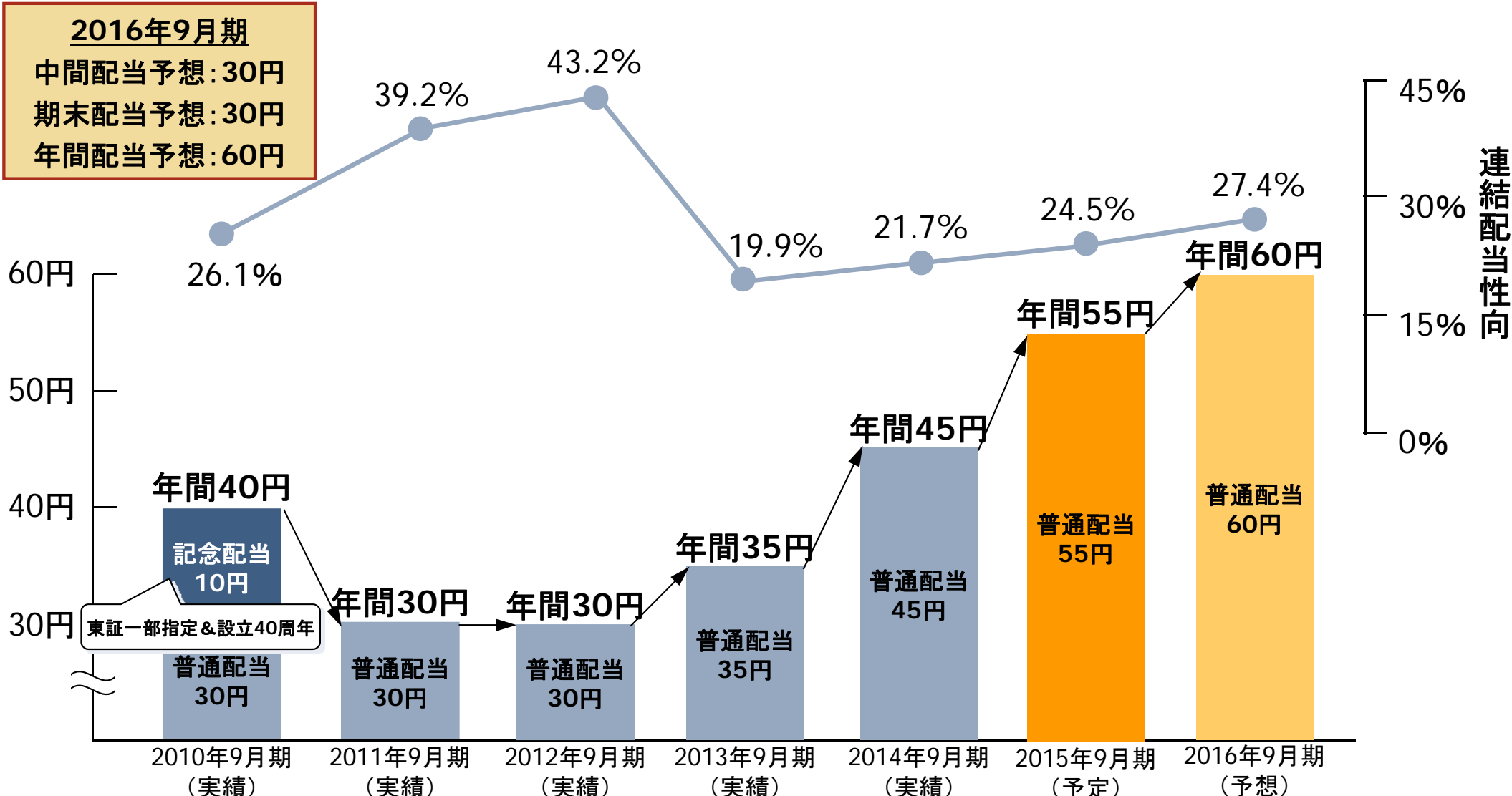
2016年9月期上期 連結業績予想

	2015年9月期 上期実績	2016年9月期 上期(予想)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	39,449	40,300	+850	+2.2%
シンクタンク・コンサルティングサービス	13,382	13,500	+117	+0.9%
ITサービス	26,067	26,800	+732	+2.8%
営業利益	3,205	3,210	+4	+0.1%
営業利益率	8.1%	8.0%	△0.1P	
経常利益	3,289	3,290	+0	+0.0%
シンクタンク・コンサルティングサービス	1,861	1,865	+3	+0.2%
ITサービス	1,441	1,450	+8	+0.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,102	1,840	△262	△12.5%
1株当たり四半期純利益(円)	128.02	112.03	△15.99	△12.5%

2016年9月期配当予想

配当方針

安定的な配当を継続的に行いながら、業績や財務健全性のバランス等も総合的に勘案のうえ、配当水準の向上を目指す



将来の見通しに関する注意事項

この資料は、将来の見通しに関する記述を含んでいます。予想値を含めこれら将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた当社の判断によるものです。

こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、予測困難なリスクや不確実性を内包するものです。したがって、実際の業績等は、これら種々の要因によって見通しと異なる結果となることがあります。

当社は、将来の事象や新たな情報等を反映して、将来の見通しに関する記述を更新したり改訂したりする義務を負いません。



株式会社三菱総合研究所

経理財務部 IR室

TEL : 03-6705-6001
FAX : 03-5157-2171
E-mail : ir-info@mri.co.jp
URL : <http://www.mri.co.jp/>